

ブラジル・ウィークリー

2018年5月21日発行号
作成：日興アセットマネジメント

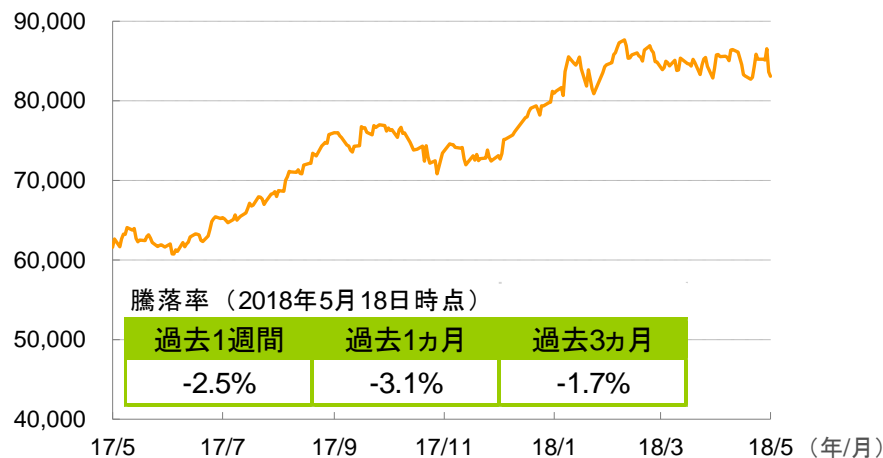


先週の ブラジル株式市場 の動き (5月14日～5月18日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲2.5%となり、週間ベースで2週ぶりの下落となりました。14日(月)は、米国株式の堅調な推移などから買いが先行したものの、市場寄りの大統領候補として投資家から人気の高いアルクミン氏の支持率が世論調査で低下したことが示されると売りに押される展開となり、ほぼ横ばいとなりました。15日(火)は、米国の長期国債利回りが上昇したことや、隣国アルゼンチン市場の混乱などが嫌気され、下落しました。16日(水)は、米国株式の反発が好感されたことに加え、直近の下落に対する買戻しの動きが広がったことなどから、大きく反発しました。17日(木)は、米国の長期国債利回りが一段と上昇したことや、ブラジル政府が今年の成長率見通しを下方修正する可能性が高まったことなどが嫌気され、ボブスパ指数は前日比▲3.4%と週の中で最も大きく下落し、18日(金)も続落しました。

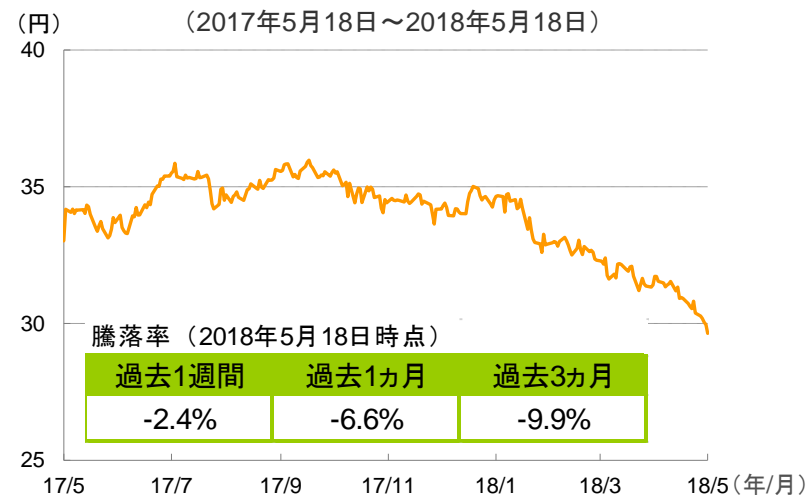
ボブスパ指数の推移

(2017年5月18日～2018年5月18日)



レアル(対円)の推移

(2017年5月18日～2018年5月18日)



5月18日時点(過去1週間=5月11日、過去1ヵ月=4月18日、過去3ヵ月=2月18日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。